



114  
A 113  
4

六月一日ヘラルト新聞譯  
 長崎ニテ五月三十一日夕也五字  
 高研丸<sup>テルダ</sup>明夜歸レリ日数三ノ船海  
 ナリニ  
 噂ニ日本人ノ死傷ハ僅ニ九人ナリニ陣營  
 中人ノ健康ニ善クモ思ヒク且之ニ大  
 候 甚タ暑クモ  
 ナハ 香種ノ内十ハ種ハ親和ナリ唯ブ  
 ダニ人種ハ戦争ノ善ナリ今迄ホマリアイノ

大政

17h<sub>8</sub>



三ナリ不遠大戦タルハニ

福是、信智ハ未ニ出知能智ト命候ハサニ支

船ヨリフレカト船ヲ出ニ使者ヲ送レリ

此頃ハハ船ニ電報ノ如ニ

多ニ付ノ事候、後ニ至リ双方ヲ解ニ及ヘリ

六月一日ヘラルト譯文

長崎 正キスプレスニ云ク

有功丸昨夜臺灣ヨリ此地ニ着セリ新聞ニ  
條アリ

竄初出帆ノ四艘臺灣着ノ上兵隊直ニ上  
陸セリ上陸後程ナク臺灣人未テ一人ノ存  
候兵ヲ襲撃シ首ヲ切リ落セリ日本人直ニ  
戦ヲ始ム臺灣人引退ク此時日本人ノ死スルハ  
僅カニ一人ノミ 敵凡リ五十人ノ死傷アリ

日本人島中ニ於テ陣營取建ノ事ヲ始ムル  
神速ナリ前條ニ述ル事件ノ起リ以前ニ日  
本小形汽船ニ艘ニテ灣内ヲ測量セシ時ニ  
茂林中ヨリ砲撃ヲ受テタリ汽船ハ直ニ引  
戻シ土人ハ散セリ  
高砂丸社寮丸トモ無事ニ着セリ越有印丸  
ニテ噂アリ  
出板取懸リ中高砂丸歸港ス

六月一日出板ヘラルト

首切丸島海防ヨリ帰レリ数名ノ日本兵ニ至リ  
生善人ヨリ不意ニ撃テ一各是ニ死ス是ヨリ  
戦ト起ル至テ烈ク日本ノ方死傷五十人獲  
獲ノ銀幣ハ四郷都督ニ送付スリ至テ  
親ノ様ニナリシ銀幣ヨリ何ニ寄ラス日本  
人ニ助カセト約束セリ支那ヨリ何ニモ而  
偏ノ義ヲ来ル事有ルマシ

